

人民と戦士の時代

確実に反撃を開始しよう

—— 滝田 修 ——

地下からのアッポル

「地下からのアッポル」は、戦時体制下の日本社会に潜り込んでいる反体制勢力の活動を暴露するものである。このアッポルは、単なる地下活動家たちではなく、社会の各階層に根ざったネットワークを形成している。彼らは、戦時体制の崩壊を期して、あらゆる手段を講じて反撃を開始しようとしている。このアッポルは、戦時体制の崩壊を期して、あらゆる手段を講じて反撃を開始しようとしている。このアッポルは、戦時体制の崩壊を期して、あらゆる手段を講じて反撃を開始しようとしている。

予断と思想弾圧の狂宴

編集者 知識人 へ露骨な弾圧

朝霞事件・二・一〇セネストの破綻



朝霞事件は、戦時体制下の言論弾圧の典型例である。編集者や知識人に対する露骨な弾圧は、戦時体制の崩壊を期して反撃を開始しようとする勢力に対する脅威を示している。二・一〇セネストの破綻は、戦時体制の崩壊を期して反撃を開始しようとする勢力の活動を暴露するものである。このアッポルは、戦時体制の崩壊を期して、あらゆる手段を講じて反撃を開始しようとしている。

創刊大正11年

明治大学新聞

週刊

毎週 木曜発行
定価 10円

明治大学新聞学生会1972

発行所
〒100 東京都千代田区千代田
千代田二丁目1番10号
電話(03)2632-1111

定期購読募集

連合赤軍 断乎支持 人民集会開かる

被弾法体制化を拒絶せよ

24日

連合赤軍の断乎支持と人民集会の開催は、戦時体制の崩壊を期して反撃を開始しようとする勢力の活動を暴露するものである。このアッポルは、戦時体制の崩壊を期して、あらゆる手段を講じて反撃を開始しようとしている。

分断孤立化攻撃に重層的運動構造をもって反撃を

分断孤立化攻撃に重層的運動構造をもって反撃を。この運動構造は、戦時体制の崩壊を期して反撃を開始しようとする勢力の活動を暴露するものである。このアッポルは、戦時体制の崩壊を期して、あらゆる手段を講じて反撃を開始しようとしている。

東京・水俣病を告発する会

闘いの情念を刻む

「告発」縮刷版

A4判・208頁
実費価値 1000円 (送料 200円)

〈内容〉 創刊号(69-6)～24号(71-5)
その他、付録・号外各1、正誤表つき

特別寄稿
石牟礼道子……絶対負荷をなすひとびと
宇井 純……私を支えた「告発」
市川 房枝……水俣病を告発する運動について

販売所 東プロ(新橋第1東京ビル5F)
チツ本社前・常駐テント前出店

編集発行「告発」縮刷版刊行委員会

〒105 東京都港区高輪2-8-13 第1東京ビル5F東プロ内
電話東京 55682 TEL 東京 (03)5011706

世界革命戦争への躍翔シリーズ

大菩薩頭陳述集

蜂起貫徹戦争勝利!

共産同赤軍派・PFP共同編集

アラブゲリラの世界

序章

大村収容所 朴 正功著 480円

寄贈：東京大学出版会 東京 27536

性道徳の出現

W.ライヒ/片岡啓治訳

ライヒ・性の抑圧と革命の論理

保存版

平田武靖・種村季広・清水多志・江口幹ほか

ローザ・ルクセンブルク論集

滝田修・向山景一・酒井角三郎・浜田泰三ほか

結社と技術

長崎浩政治論集

長崎 浩

旗は大地とともに

山口 武秀

革命中国一情況臨増

菅沼正久・藤村俊郎・太田勝洪・武田泰淳ほか

情況出版

新沼・戸塚3-160
TEL (368) 0770

緊急特集「戦士への抑圧と反撃の論理」
・ 戦時体制下の言論弾圧の歴史
・ 戦時体制下の言論弾圧の歴史
・ 戦時体制下の言論弾圧の歴史

大東 鈴木 池清 羽柴 浩次
本木 水田 木澤 浩次
進裕 優 浩次
治悟 一士吉郎

